

2014年7月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2014年7月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

- GDP統計／実質成長率……………2次速報、+1.6%に上方修正
- 鉱工業生産指数……………5月は前月比+0.5%
- 日銀短観／業況判断DI……………2Q実績は悪化、大企業は先行き改善見込み
- 景気動向指数CI……………4月、先行指数は2カ月連続下落
- 設備投資動向……………機械受注伸び率は15%前後で推移
- 消費総合指数……………駆け込み需要の反動で4月は大幅下落
- 貿易収支……………前月とほぼ同水準
- 対米・対アジア輸出数量……………概ね横ばい傾向
- 新設住宅着工……………5月前年比15.0%減で3カ月連続減少
- 首都圏マンション販売……………5月単月では13.4%減で4カ月連続マイナス
- 物価動向……………5月消費者物価は伸び率多少アップの+3.4%
- マネーストック……………マネーストック伸び率はやや低下傾向
- 完全失業率……………3.5%で1997年12月以来の低水準
- 有効求人倍率……………1.09倍と1992年6月以来の水準に回復
- 企業倒産件数……………5月単月では22.8%減
- 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業、中小ともに改善

■ II. マーケット

- | | |
|-----------------|-------------|
| 為替レート | 実効為替レート |
| 日米株価指数 | 中国・ブラジル株価指数 |
| 日米欧政策金利 | 日米独国債流通利回り |
| 中国・ブラジル・インド政策金利 | 商品指標（原油・金） |

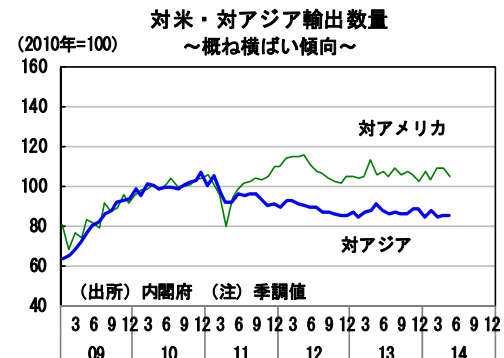
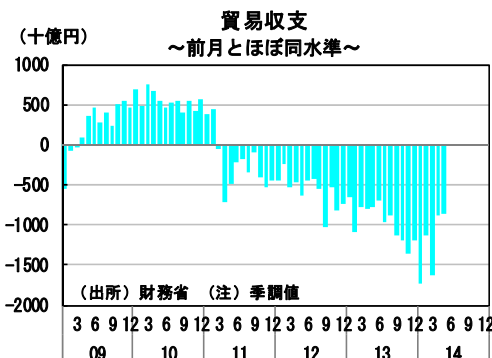
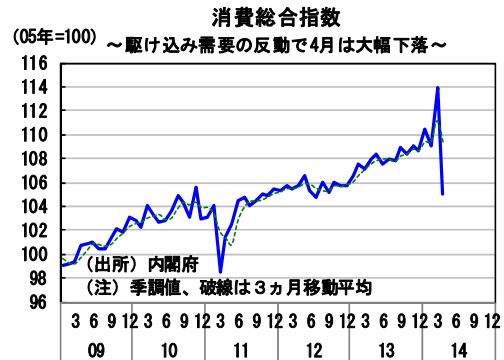
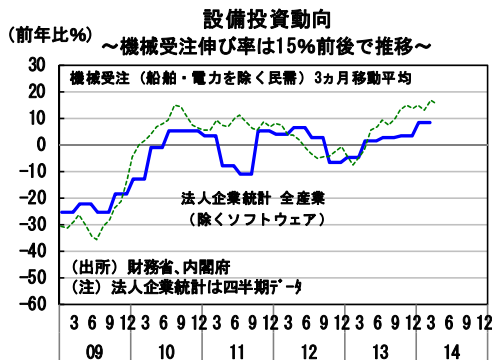
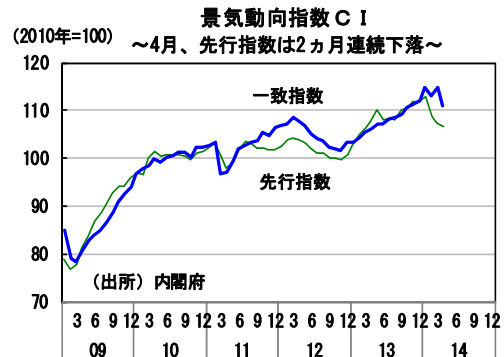
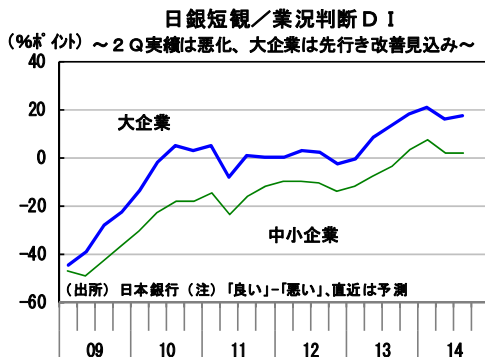
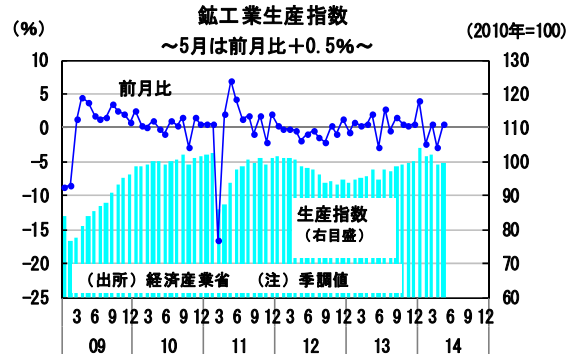
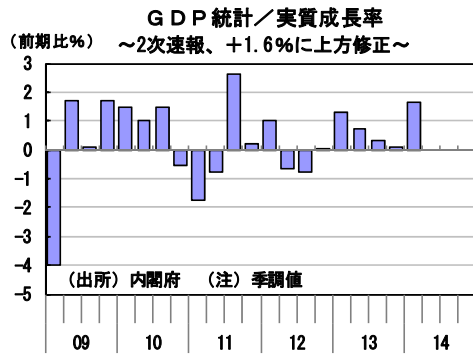
■ III. 海外経済

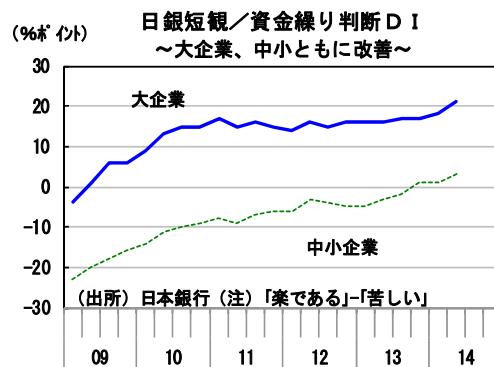
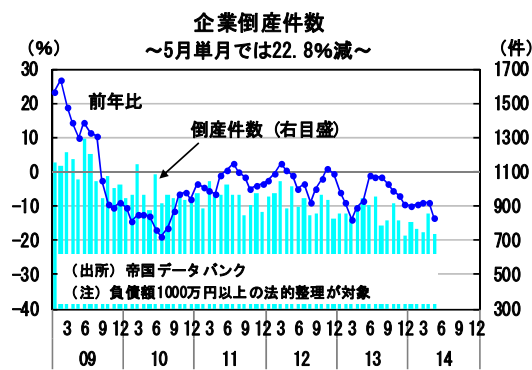
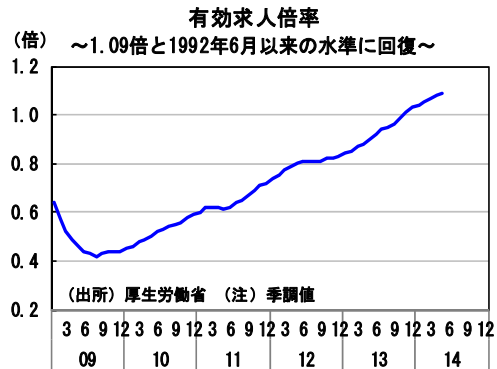
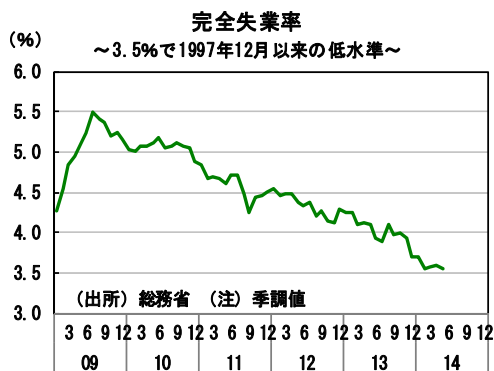
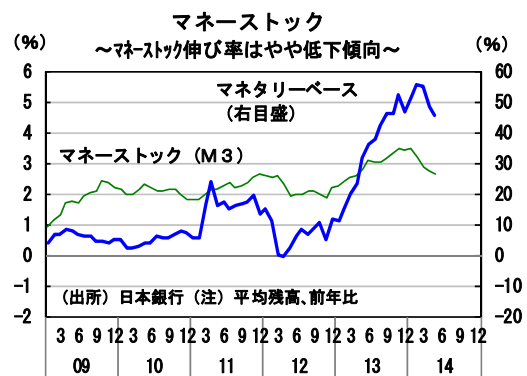
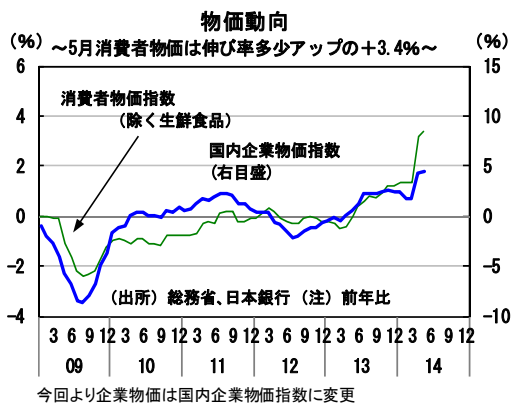
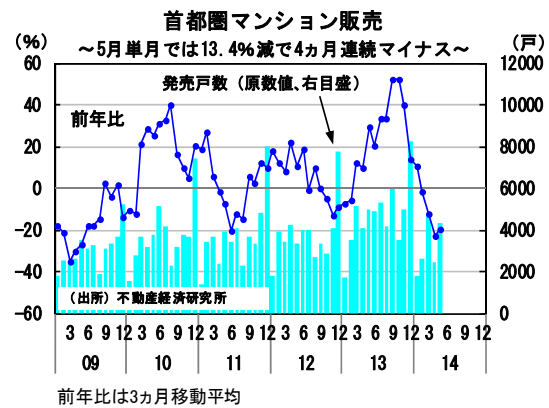
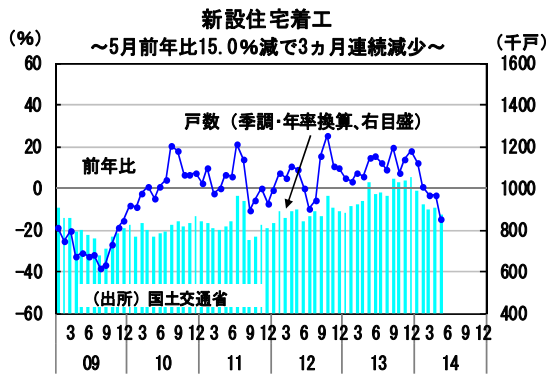
- 米国GDP／実質成長率……………1Q確定値、-2.9%に大幅下方修正
- 米国雇用統計……………5月の雇用者数は21.7万人増
- 米国小売売上高……………5月の全体は、前月比+0.3%
- 米国PCEデフレーター……………5月のコアデフレーターは+1.5%
- 中国GDP／実質成長率……………1Q、伸び率+7.4%に減速
- 中国鉱工業生産……………5月は+8.8%で横ばい
- 中国消費者物価指数……………5月の全体は+2.5%
- 中国PMI景気指数……………6月は、0.2ポイント上昇し51.0%に

当資料は7月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

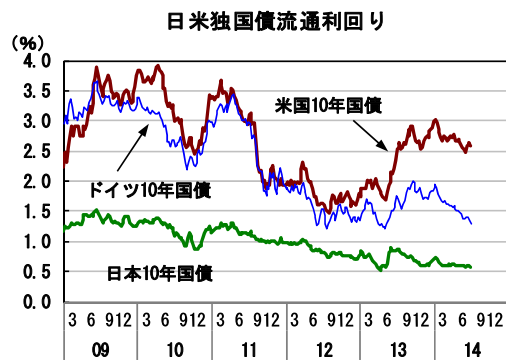
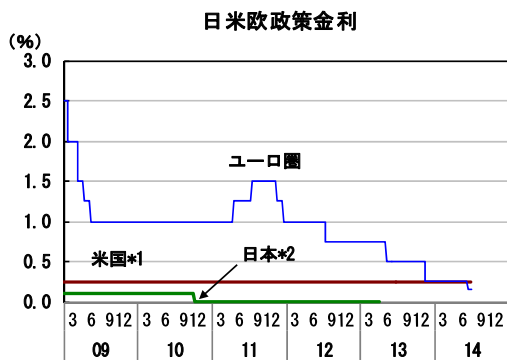
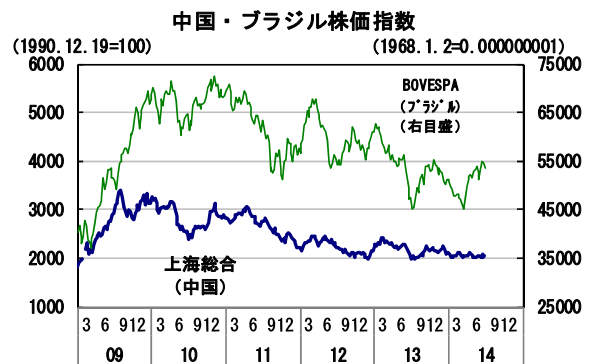
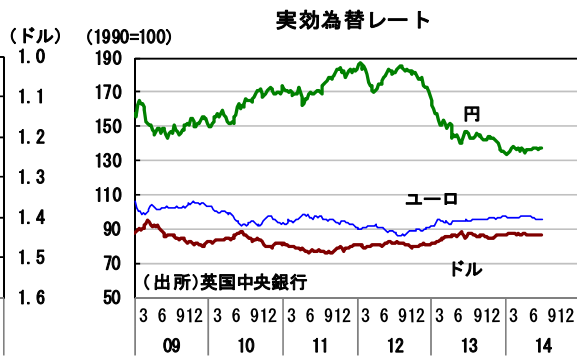
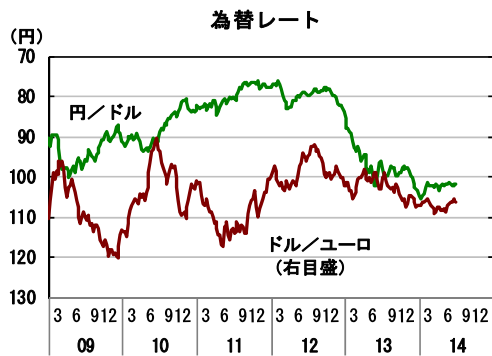
I. 国内景気



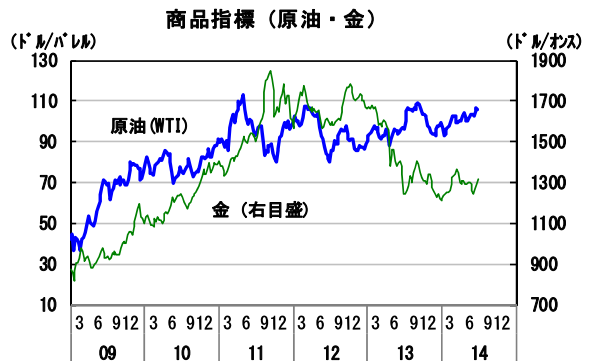
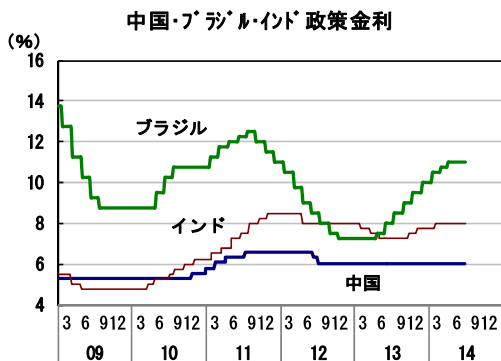


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



今回より原油はWT Iに変更

(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

